

2018～2019 年度



THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA NORTH

越谷北ロータリークラブ

例会日:毎週水曜日 12:30～13:30

例会場:越谷市千間台東インペリアルビル 4 階

T E L 048(975)9898

F A X 048(977)3741

創 立:1976 年 5 月 11 日

会 長 : 吉澤 晴雄

副 会 長 : 宮崎 敏博

幹 事 : 中澤 伸浩

会報委員長 : 近藤 慎悟

第 2090 回 例会記録 No. 28

平成 31 年 3 月 6 日

司会 : 渡辺 裕介 編集 : 伊藤 純

会 次 第

1. 点鐘
2. ロータリーソング「君が代」「奉仕の理想」
3. 四つのテスト
4. 結婚・誕生祝い
5. お客様紹介 越谷南 RC 会長 荒井 信宏 様
同クラブ幹事 中村 直弘 様
同クラブ 45 周年実行委員長 小林 光蔵 様
同クラブ 45 周年副実行委員長 染谷 宗一 様
同クラブ相談役 吉田 豊治 様
6. 会長卓話
7. 幹事報告
8. お客様挨拶
9. 3 分間スピーチ 佐藤 要 会員
10. 委員会報告
11. スマイル報告
12. 会員卓話「黄綬褒章をうけて」堀野 眞考 会員
13. 出席報告

次回例会案内 平成 31 年 3 月 20 日

雑誌記事紹介・ロータリーの目的

外部卓話「温泉家・北出恭子の温泉学～正しい

知識と入浴法で温泉をもっと楽しく～」

卓話者:温泉家ソムリエ 北出恭子様

会長卓話



吉澤 晴雄 会長

皆様こんにちは！3日、4日と久しぶりに長い時間の雨が降りまして、花粉症の人には救いの雨となったと思いますが、3日の東京マラソンでは日本記録の更新を期待された大迫選手は寒さでリタイアと厳しい雨だったのではないのでしょうか。

さて、本日は久しぶりにロータリー関係の話を致します。2014年10月でのRI理事会では、3月を「水と衛生月間」と定め、6つの重点分野の中の一つとして、各ロータリークラブが「水と衛生」に関するプロジェクトを実践しています。日本では、透明で清潔な飲み水を毎日飲めるのは、当たり前のことかもしれませんが、世界では約6億6,300万人以上の人々が安全な飲料水を飲むことができず、約24億人の人々が衛生的なトイレを利用することができません。さらに、不衛生な衛生習慣は下痢疾患を招き、脱水症状から、毎日3,000人近くの子供が命を落としていると言わ

れます。子どもたちにとって「水」は重要な役割をはたしています。水を介した伝染病で亡くなる人は後を絶ちません。ロータリーでは発展途上国で、井戸を掘ったり、雨水貯蔵システムを設置するだけでなく、それらの設備を維持する方法を地域の人たちに教えてきました。また、汚染された水を飲むことによって、予防可能な病気にかかる人は、数百万人に上がるため、衛生設備の整備にも取り組んでおり、下水や汚染タンクと繋がった水洗トイレを提供すると同時に、手洗いや、その他の衛生習慣指導を行うなどして、状況改善に努めています。清潔な水が手に入るようになることで、子どもたちは汚れた水でお腹をこわしたり、感染症にかかることもなくなり、健康状態が改善します。石鹸で手を洗うだけでも、下痢性疾患による死亡率を減らすことができるほか、肺炎などの急性呼吸器感染症や寄生虫、皮膚病や目の病気にかかる危険性も減らすことができます。RI では、誰もが安心して飲める衛生的な水を世界の人が手にできるという目標を 2030 年までに行う事を掲げています。我々ロータリアンは、今後も世界各地の地域に根差した活動を行い、全ての人々がきれいな水を飲めるように「水と衛生」の改善に取り組んでいかなければならないと思います。

本日は3月の「水と衛生月間」に因んだお話を致しました。

以上を持ちまして、本日の会長卓をといたします。

幹事報告

中澤 伸浩 幹事

・4/1(月)に開催されます第8グループ IM 記念ポリオ撲滅チャリティゴルフコンペの参加者を募集しております。現在 10 名の方の参加表明を頂いておりますが、より多数の参加者を募っています。参加頂ける会員は、幹事までご一報をお願いします。

お客様挨拶



越谷南 RC 会長 荒井 信宏 様

改めまして皆さんこんにちは。今年度、越谷南ロータリークラブ会長の荒井と申します。本日は私が感動した事に関してお話出来ればと思います。昨年の 12 月に小林ガバナーエレクトの壮行会がギャザホールで行われました。その時参加頂いた中で今日もいらっやいます大熊パスト会長が越谷北クラブにおいて初めて小林操ガバナーを輩出されたという思いを熱く語られた事が心に深く残っています。その思いが北クラブの皆さんの気持ちを一致団結して次年度ガバナー一年度を必ずや成功させると私は思いました。

さて今年 5 月 25 日は、当クラブ 45 周年記念式典を開催いたします。第 8 グループ人達が盛り上がり、次年度の小林ガバナー一年度にそのままつながって盛り上がり頂けたら何よりの幸せだと思っております。今後とも宜しく願い申し上げます。



越谷南 RC 幹事 中村 直弘 様

皆さんこんにちは。越谷南ロータリークラブで幹事を仰せつかっております中村直弘と申します。次年度は地区で財団のポリオプラス委員を仰せつかりました。越谷北クラブの皆様は財団部門を経験された方がた

くさんいらっしゃいますので是非、色々なことをご教授頂けましたらと思っております。また、次年度のポリオプラス委員ということで地区の行事などで私は募金活動をしていると思います。その時は是非ご協力を宜しくお願い致します。



越谷南 RC 45 周年実行委員長 小林 光蔵 様

皆さん、こんにちは。越谷北クラブさんは、いつもピアノの生演奏があり物凄く良い雰囲気だと感じています。今日は 45 周年の実行委員長を承りまして、これに是非登録をして頂きたい。

5 月 25 日土曜日にギャザホール執り行う運びとなっています。越谷北さんには 2 テーブル、24～25 名を用意させてもらっています。是非、参加登録をして頂きたい。まずは記念式典で挨拶を極力短くして楽しくやって行こうと思っております。

それからアトラクションにおいては、インターアクトを通じて南高校と色々やり取りをしています。南高校といえば吹奏楽、チアリーダー、演技、それから英語劇という形で子供達をアトラクション主体として考えております。そしてもう一つは、代々の会長に登場して頂きまして、会長さんの協力のもとに各テーブルにパスト会長を 1 人ずつ配置しまして、出来る限りおもてなしをさせてもらう運びとなっております。

私 1 人の挨拶では収まりませんが、こちらの北クラブと私どものクラブでは 2 年しか変わらないという事で必ずやそのご恩を 2 年後お返しする事となります。

是非、多くの皆さんのご登録を宜しくお願い致します。



越谷南 RC 45 周年副実行委員長 染谷 宗一 様

皆さんこんにちは。染谷と申します。私達のクラブも諸先輩方々が築きあげて頂いたお陰で 45 周年を迎えることが出来ました。皆様でお祝いをして頂けたら有難いなと思っております。先程、実行委員長の方から申し上げさせて頂きましたのもう 1 つの件でご挨拶をさせて頂きます。

私達のクラブは、ここにいる吉田パストガバナーと浅水ガバナーを輩出して大変お世話になりました。浅水ガバナー輩出年度では、北クラブにおかれましても副幹事として大島さん、大濱さんに快く副幹事を務めていただき大変ありがとうございました。またその時、地区協、地区大会も当時は、越谷の地元で開催してくれという事でコミュセン、中央市民会館、2 つに分かれてやった事で大変皆さんにはご迷惑を掛けたと思います。それでお陰様で成功致しまして今度は北クラブさんで小林操ガバナーを輩出するという事で大変だなと思っております。

次年度の小林操ガバナーにおかれましては、私どもの方で地区大会記念ゴルフをホストする事で仰せつかってしまして、私どものクラブでも頑張ってるんじゃないかという事で盛り上がっております。私はその責任者を仰せつかりました。浅水ガバナー年度においては、北クラブさんが地区大会のゴルフをホストし成功されたという事もあり南クラブでも全員で頑張ってる成功させたいと思っております。10 月 7 日プレステージで開催させて頂きます。その節は、何かと北クラブさんにもご協力を賜りたいと思っております。45 周年と地区大会記念ゴルフをお願い申し上げましてご

挨拶とさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。



越谷南 RC 相談役 / パストガバナー 吉田 豊治 様

こんにちは、吉田です。いろんなところで豊田と言われるのですが、特に病院で良く豊田と言われますね。なんで豊田になるかと言いますと私の名前が吉田豊治でしてその為に豊田、もう慣れっこになっています。うちにかつていました青木並五郎さんが並木さん良く言われたそうです。それと同じですね。私は、そんな大物じゃないですけど、そういうことです。

今日は、45 周年のお願いに参ったのですが、うちのクラブもとうとう私だけがチャーターメンバーとなり私 1 人だけになりました。寂しい限りです。

私も 45 周年の相談役となっていますので頑張ってお皆さん方をきちんとおもてなしたいと思っています。

どうぞ大勢のご参加を切にお願い致しまして終わりにします。ありがとうございました。



越谷南 RC 小池 様

越谷南ロータリークラブの小池と申します。いつもお世話になっております。次年度は小林操ガバナーの地区の副幹事としてお手伝いをさせて頂いております。自分が出来る事を精一杯、一生懸命と務めさ

せていただきますので入会間も無い私ですがご指導頂きまして成長出来たらと思っております。宜しくお願い致します。

3 分間会員スピーチ



佐藤 要 会員

皆さんこんにちは。今日は、何故私がこの仕事を、やっているかをお話したいと思えます。もともと私は、サラリーマン家庭です。それも転勤族です。1 つのところに居たかったのですが、叶わなかったです。それで学校を選ぶことになりましてサラリーマン、それと、もしかしたらお店が出来るのではないかと下心に薬学部というを選びました。当時の薬学部というのは今で言う調剤師はありませんでした。製薬会社に勤めるか病院か、またそれと普通の薬屋です。3 つを選んで行く。また、女の人は仕事をしない予定で入っている人がいっぱいいました。花嫁修行じゃないですけど 1 つ位は資格を持っていればいい等です。実は、その方達は頭が良く、我々男性は成績が下の方でした。今騒がれている女性と男性の点数の差というのは、実は、薬学部では当時はかなり差がありました。

やはり女の人は点数が高いですが、点数から採って行くと薬学部を選んだ人間が女性ばかりになってしまうので、あえて学校は、男性を採っていました。卒業して我々が選択するにあたって、転勤の無い商売という点から薬屋をやると思って最初は丁稚みたいな感じでやっていました。それから苦勞しまして最終的には薬屋は潰れました。ドラッグというものが出来たからです。それで終わりにになりました。それでし

くしたら後輩が拾ってくれて、一緒にやりましょうという事で手伝う事になりました。

調剤というものは、今この世に仕事としてあるのですが実は、まだ 20 年位しかたっていません。それまでは、ほとんど調剤という形だけあって。サラリーマンを 5 年位やりまして出直したというかチャンスを得まして、越谷にちょっと出したいというドクターがいました。お願いに上がりまして今に至っています。当時は出来始めですから、その時は国も進めていました。それがもともと薬は、かなりの利益がある仕事だったので。薬の薬価差益があつて。ところが、それをカットしようという動きを行政が取ってきました。要するに薬そのものは儲からなくしようということをやってくれたのです。それで処方箋書くのと自分で薬をやるのでは、最初の頃は、やはり両方に利益が出るようにという形で調剤というも、かなりいい商売だなというのでそこで私も人生を立て直して今に至っているのです。ただ、薬剤師の努力というより社会がそうなったということで、我々としては儲けた人生なのかな。これで良かったね。という人生だったなと仲間同志では言っています。ただ、もう国にお金が無くなりまして、やはり色々締め付けが厳しくなって来ました。ですから利益が下がって来ましたが、まだ潰れるようには、至ってないようです。しかし、健康保険そのものが物凄く赤字になりましたので、これからどのように仕事をして行くかは、新しく真剣に考えて行く時代かなと思っています。そんなわけでこれからも私は、もうちょっと頑張らせて頂きます。本日は、ご静聴ありがとうございました。

委員会報告

米山記念奨学委員会 川島委員

皆様こんにちは。米山記念奨学委員会よりご報告させていただきます。今月は 10 月に続きまして、米山月間となっております。特別寄付金につきましては、皆様のご協力のおかげでほぼ 100%に近い形となりました。ありがとうございます。3/27 には米山奨学生のシ

ョウ タンヨウさんに卓話をお願いしております。尚、2019 学年度も米山奨学生の世話クラブに選定されて、4 月からはケニア出身の女性で、アワンドウドリスアウィンノさんが新しい奨学生として参ります。引き続き米山のご理解を深めて頂き、ご寄付の推進に繋がればと思っております。皆様のご協力を宜しくお願い致します。以上です。

会員卓話



「黄綬褒章をうけて」堀野 眞孝 会員

皆さん改めましてこんにちは。南クラブの皆さんいらっしやいませ、ありがとうございます。黄綬褒章を受けて卓話をしなさいということでクラブから言われまして、断る理由も無くやって参りました。昨年の 11 月に、黄綬褒章を頂いた時に小林光則さんと佐藤要さん達から心温まる祝賀会をやって頂きました。本当に改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

先程、会長が 8 年前に東日本大震災のお話をされましたがこれは、私にとっても忘れることが出来ない事でございます。私が会長の時で、これから 35 周年をやるという時でした。亡くなった石川輝次さんと一緒にランクルで水やランドセルを積んで何回も浪江クラブとの間を往復した事を今でも思い出します。また、感無量でございます。

黄綬褒章って私はあまり分らなかった。言い換えれば知事表彰や大臣表彰だとかは、色々有るわけですが唯一違うのは、皇居まで行って陛下からお言葉を頂戴する。そればかりが他の表彰には無い事でございます。何で、あの堀野が何で千間台駅前の小

さな不動産屋の歳とった親父がそんな気を大なり小なり皆さんお持ちだと思います。その辺をちょっと説明させて頂けたらと思います。私達の後ろには宅地建物取引業協会という不動産の協会がございます。日本に不動産業を始めようとすると供託金 1000 万を払って始めるか我々の協会に入るか、もう一つ全日という協会に入るかです。我々の宅建業会、宅地建物取引業協会その協会に登録が 5 千数百社、5200 いくつあります。そこの役員を随分長くやっていたもので、5 千数百が今その秩父とか 16 の支部に分かれてやっているのですが、今現在は熊谷から出ている内山という人間が会長をやっています。私は副会長です。副会長は 6 人位いるのですが筆頭副会長という役がございます、私が現在筆頭副会長を仰せつかっています。もし会長が亡くなったら次は私になってくるそういう役が筆頭副会長です。

20 年前、下っ端の役からずっと会社 40 年の半分以上、県の役員をやってきました。お陰様で会社の仕事は疎で全然泣かず飛ばずの会社になっています。誰でも 20 数年、協会の役員をやっていたら貰えるかと言うとそうも行かない訳です。だから私にとっては奇跡かなと思っています。

我が宅建業会は、社会的に信用が薄いと思われている部分が多くあり、そんな中、何とか信用回復しなきゃいけないという事で我々役員は、必死になっています。その中の 1 つとして、宅建業会は、7.8 年前に公益社団法人になりました。皆さんあまり馴染みが無いかわかりませんが宅地建物取引士が付く事になりました。ほんの 2、3 年前の話です。襟を正し姿勢を正し、しっかりやっていますよと勝ち得た物です。丁度私は、我々業界の変化の時代に、そこに役員として私も居合わせた。それが大きな理由の 1 つになるのかなと思います。

この黄綬褒章という天皇陛下から受けるには色々ルールがあります。まず県知事表彰、それから我々の業界では、国土交通大臣表彰、これを受けてなきゃ

いけない。それを受けていけば全員がいいかと言うとそうもいかない。また、一年前からミネートされます。宅建の事務局は、約 30 人以上の体制でやっている事務局ですが、手紙で「堀野副会長、今度の叙勲で黄綬褒章をミネートされますので飲酒運転とか女性問題とか十分お気をつけよう」と内閣府賞勲局とかに言われました。それから埼玉県の人材部とか色んなところから注意が来ます。それから国土交通省大臣官房人事課とか言う所からも来ます。その中に実際にリアルに書いてあるのが 1 つありまして、「栄典の受賞についてという事で栄典というのは、国家が特定の私人の栄誉を表彰する為にこれを讃える待遇で有る。日本国憲法において天皇の国事行為の 1 つとして栄典の授与を定めています。尚、天皇の国事行為とは、全て内閣府の助言と承認を必要とする事から栄典の授与は全て閣議決定を得た上、裁可を受けて発令されます。よって栄典は、受賞する事によって多くの人が広く祝福されるものでなければならず栄典の受賞にあたっては、候補者、また候補者の関係する法人等が過去に行った行為やおかれた社会的な立場など候補者全部に渡り他から非難されるものではない点に留意をお願いします」と書いてあります。栄典の授与する事が不相当だと判断されるものの例示、例えば、候補者または、候補者の関係する法人が刑罰、重加算税の付加、排除処置命令、認可取り消し、それから営業停止処置、行政処分、破産宣告、破綻、破綻手続きを受けた事実が有る。最近警察、公正取引委員会から取り調べを受けた事実が有る。係争中の訴訟が有る場合、不祥事の報道が有る。法人の経営に問題が有る。法人の経営、つまり赤字を続けているとダメです。その他、栄典の受賞に不相当とされた事案が有る。これを全部クリア。初めからこういう章を受けますとか、そんな事を目標にして働いて来た、動いて来た、やってきたとか全く無いです。通って来た道を振り返って見るとたまたまそうであった、そういうことですね。私にとっては、正直奇跡のような気がし

ます。そういうことで昨年の 11 月 3 日に新聞報道されました。そうすると国会議員の祝電がどんどん来ます。知っている人は、ワインとかそれから胡蝶蘭がたくさん会社に届いたりします。あと、祝賀関係に色んな業者さんがいます。こんな分厚いパンフレット、写真、ずっしりと重いこれが 25 冊届きました。中身は、額縁だとか式典とかの引き出物とか色んなものがあります。

23 日にロイヤルパインズでこの祝賀会を開きます。そういう組織の推薦で受けたものですから、どうしても大げさな祝賀会をやらなければなりません。その準備で大変です。とにかくそういったものが発表されますと色々なものがございます。どんな風に受けるのかと言いますと電話が事務局の方からあって、11 月 14 日朝 10 時までに国土交通省に入ります。国土交通省関係では、黄綬褒章の他の褒章が有りますが黄綬褒章は全部で 76 名でした。あと叙勲とか他にもありますから全部の表彰は数千いるかと思います。国土交通省関係、不動産関係、船舶、自動車色々なものがあります。そういった人たちを全部集めても黄綬褒章は、76 名でした。76 名は、全国から集まりますから、そして全部女房も連れてくるのでその倍、150 から 160 人国土交通省に集まります。その時の服装ですけど自由と言いますが全部燕尾服、女房は、派手なドレスの方もいましたが、ほとんどが着物でした。秋田、北海道から来る人は東京に一泊、私は幸手ですので東京抜けて 10 時前には着なければということで朝 7 時に全ての用意を終えて社員に迎えに来てもらって 9 時に着きました。女房は懲り懲りだと言っていました。それで国土交通省に入って大臣から通達式というものがあり、そこで賞状と勲章を受けとります。その内容を見ますと『日本国天皇は、堀野眞孝に授与する』と書いてあります。今まで私も賞状をもらっていますが呼び捨ては、初めてでした。記念写真を撮りながらついに時間が来たからということで、4 台のバスに乗って皇居に向かいます。会場では皆整列して陛下がお出になり一段高い所に登られお祝いのおことばを述べ

られ帰っていかれました。それから皇居の中は、写真とかダメです。決まったところ、決まった場所に座って順番に写真を撮っていく。

私は 40 数年不動産業をやりながらでどういう心構えでどういう風にやってきたなども話したかったですが、また機会が有りましたらお話をさせて頂けたらと思います。ご静聴ありがとうございました。

結婚・誕生日祝い



(結婚記念)

小林 光則会員

(誕生日祝い)

木村 二夫会員・大島 直幸会員

おめでとうございます！



木村会員

実は昨日 3 月 5 日私が 82 才の誕生日でございます。最近何をしているかと言いますと終活でございます。いつ逝くか分からない歳になりましたので残されたせがれ達に迷惑を掛けまいと徐々に捨てています。自分が生まれた時代は、もったいない教で育ったものですが思い切って捨てています。私の終活でございました。ありがとうございました。

会員卓話風景



・創立 45 周年宜しくお祝いします。

越谷南 RC45 周年副実行委員長 染谷 宗一 様
越谷南 RC 相談役／パストガバナー 吉田 豊治 様

・越谷南 RC 荒井会長はじめとするメンバーの皆様よう
こそ。 吉澤 晴雄

・越谷南 RC の皆様ようこそ

中澤 伸浩 小宮山 大介
市川 洋和 太田 靖彦
岡崎 勲 堀野 眞孝
稲垣 勝三 大熊 正行
鈴木 英男 松崎 義一
渡辺 裕介 宮崎 敏博
大濱 裕広

・結婚祝いありがとうございます。

小林 光則

・誕生祝いありがとうございます。

木村 二夫 大島 直幸

・宜しくお祝い致します。

一柳 昌利 松井 昭夫
佐藤 要

スマイル報告

・本日はお世話になります。次年度小林操ガバナー一年
度が素晴らしい 1 年になることを願っております。

越谷南 RC 会長 荒井 信宏 様

・本日は貴重な例会のお時間を頂きありがとうございます。
当クラブの 45 周年を宜しくお祝い致します。

越谷南 RC 幹事 中村 直弘 様

・みんなでお邪魔しました。45 周年宜しくお祝いしま
す。

越谷南 RC45 周年実行委員長 小林 光蔵 様

出席報告

会員数	47 名
出席免除者	12 名
出席者	32 名
欠席者	11 名
出席率	72.7%